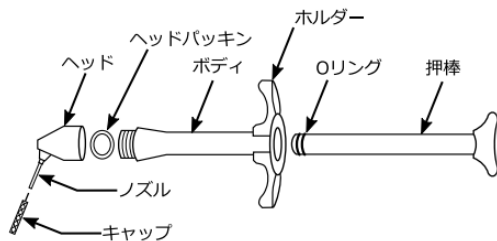


機械器具 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科印象材用シリンジ (JMDN コード 35860000)
ルックシリンジ

【形状・構造及び原理等】

1) 形状



- 2) 構造：ボディ・押棒・ヘッドで構成され、ボディにはホルダーが装着されている。
- 3) 原理：寒天印象材のシリンジタイプをボディに挿入し、押棒を押すことにより先端のノズルから寒天印象材を流出させるものである。
- 4) 材質・組成

部品名	材質
キャップ	真鍮 ニッケルメッキ
ノズル・押棒	ステンレス
ヘッドパッキン・Oリング	フッ素ゴム
ヘッド・ホルダー	ポリアミド樹脂
ボディ	ポリサルフォン樹脂

【使用目的又は効果】

使用目的

印象採取をする寒天印象材の注入器である。

【使用方法等】

使用方法

- 1) ヘッドのキャップを外します。
- 2) 押棒を抜きます。
- 3) 寒天印象材をボディに挿入します。
- 4) ボディに押棒を挿入します。この時、寒天印象材に押棒を当てながら押し込み、またノズルから寒天印象材が数ミリ出るまで押棒を押し込みます。
- 5) ノズルから出た寒天印象材を捨て、キャップを閉めます。
- 6) コンディショナーにセットし、溶解・保存をします。
- 7) 寒天印象材を押し出し、寒天印象材の溶解具合などを確認してから使用します。

【使用上の注意】

- 1) 寒天印象材をボディに装着する際、空気の混入に気をつけること。ボディ内に残った空気や寒天に含まれる空気の膨張によって、押棒が外に押し出されることがあります。
- 2) ヘッドに装着するキャップは、必ず同じサイズを装着すること。他のサイズを装着すると、破損の原因となります。
- 3) ヘッド着脱の際はキャップを取りつけること。キャップが取りつけられていない場合、ノズルの破損につながります。
- 4) ボディにヘッドを取り付ける際、隙間がないように装着すること。
- 5) 本器具に磨耗、亀裂などが発生した場合は使用をとりやめること。

- 6) レジン用のモノマーや溶剤がボディに付着すると、亀裂やヒビ割れの原因となります。
- 7) 本器具の落下等の衝撃は与えないこと。破損の原因になります。
- 8) 加熱した寒天印象材を患者に使用する前に、温度や溶解具合が適切であることをあらかじめ確認すること。加熱超過によるやけどの原因となることがあります。
- 9) 洗浄、消毒、滅菌上の注意
 - ・使用後は防錆洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片などを速やかに除去すること。
 - ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で金属腐食を起こすことがあります。
 - ・薬液消毒を行うときは、薬剤の添付文書等を参照すること。薬剤の種類によっては本器具に影響を及ぼすことがあります。
 - ・オートクレーブ滅菌は 135℃以下で行うこと。乾燥工程は 135℃を超えることがあるので避けること。
 - ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。水分が付着したまま長時間放置すると、サビ、シミ等の原因となることがあります。

【保管方法及び有効期間等】

＜保管の条件＞

- 1) 直射日光のあたる場所を避けて保管すること。
- 2) 科学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。

【保守・点検に係わる事項】

1. 保守・点検

- 1) 押棒をスムーズに作動させるために、Oリングにワセリン等の塗布すること。
- 2) Oリングやヘッドパッキンは劣化するので定期的に交換すること。
- 3) ヘッドやノズルの残留寒天は完全に除去すること。
- 4) ヘッドやボディのネジ摩耗・亀裂などを、使用前に確認すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元

城田電気炉材株式会社
TEL 03-3330-6370

発売元

株式会社デントロニクス
TEL 03-3209-7121